

# 4 / 2 1 (木) の行事

報道発表資料の配付日時 3月30日(水)

発表項目 (行事名)	平成28年北海道森づくり研究成果発表会の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道と(地独)北海道立総合研究機構森林研究本部の共催で、森林整備や木材利用に関する技術、研究成果、活動事例等の発表を通じ、北海道における森づくりや木材利用に関する知識を深め、技術の向上を図ることを目的として「平成28年北海道森づくり研究成果発表会」を次のとおり開催します。</p> <p>今回は、幅広い分野の方に川上から川下まで一連の研究成果を見ていただけるよう、森林整備部門と木材利用部門を同日同一会場で開催します。</p> <p>*森林整備部門：森林・林業や身近なみどりに関すること *木材利用部門：林産技術・特用林産に関すること</p> <p>1 日時 平成28年4月21日(木) 10:00~16:30 2 場所 北海道大学学術交流会館(札幌市北区北8条西5丁目) 3 発表課題等 別紙のとおり 4 参加申込 申込方法は、森林研究本部のホームページに掲載しております。(報道関係の方は申込は不要です。) 【ホームページ】<a href="http://www.hro.or.jp/list/forest/index.html">http://www.hro.or.jp/list/forest/index.html</a></p>		
参考			

報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所)道政記者クラブ・林政記者クラブ 上川記者会	

担当 (連絡先)	地方独立行政法人北海道立総合研究機構 林産試験場 企業支援部普及調整グループ(担当:林) TEL: 0166-75-4233 (内415) FAX: 0166-75-3621
-------------	--

# 平成28年北海道森づくり研究成果発表会プログラム

■午前中は講堂で、森林管理局や北海道による口頭発表(行政発表)を行い  
午後からは講堂と小講堂で、森林研究本部(森林整備部門、木材利用部門)の口頭発表を行います。

(一般発表)会場:2階 講堂				
時間	発表課題名	発表者		
		所属	氏名	
10:05 10:20	トドマツ人工造林の徹底したコスト削減 ～下刈2回刈を1回刈へ～	北海道 森林管理局	留萌南部森林管理署	森 陽 介
10:20 10:35	林地未利用材等の安定供給に向けた取組	北 海 道	日高振興局森林室 普及課	大 槻 亨
10:35 10:50	木質チップ燃料の品質を確保する	美 深 町	美深町 建設水道課	野 村 具 弘
10:50 11:05	モバイルカリングによるエゾシカ捕獲の取組みについて	北 海 道	日高振興局 森林室 森林整備課	櫻 井 涼 子
11:05 11:20	稚咲内砂丘林で実施したエゾシカ囲いワナ事業の結果と課題 ～ICTを活用した取組～	北海道 森林管理局	宗谷森林管理署	海老原 良太 中 田 淳
11:20 11:35	林業分野でのITの活用について	北海道一次産業 ハッカソン2015	株式会社澁川工作所 フレイクスルー フリーランス	齋 藤 聖 悟 北 原 健 太 郎 麦 島 正 司 郎
11:35 11:50	リモートセンシング技術を用いた台風23号による風倒被害の早期把握	北 海 道	後志総合振興局 森林室 森林整備課	五 十 嵐 学
<b>コ ア タ イ ム</b>				
11:50 13:00	※ ポスター会場(1階ホール)で発表者がポスターの内容をご説明します。			



① 炭素固定能力に優れた「クリーンラーチ」の親木カラマツとグイマツ ② カラマツCLTの製造試験  
③ 道産CLT材料性能試験 ④ ⑤ 道産カラマツCLTによる木造建設

(森林整備部門)会場:2階 講堂				
時間	発表課題名	発表者		
		所属	氏名	
13:00 13:10	林業試験場の研究概要	副 場 長	原 秀 穂	
13:10 13:35	木材生産と公益的機能の両立を目指した保残伐施業の実証実験	森林資源部 保護グループ " " 森林資源部 経営グループ 道北支場 森林資源部 経営グループ 森林環境部 機能グループ " " 森林総合研究所 " "	明 石 信 廣 雲 野 明 大 野 泰 之 対 馬 俊 之 渡 辺 一 郎 長 坂 有 有 晶 子 尾 崎 研 一 山 浦 悠 一	
13:35 14:00	クリーンラーチ採種園の整備推進の取り組み	森林資源部 経営グループ	今 博 計	
14:00 14:25	トドマツ人工林に天然更新している稚樹は皆伐したら育つか？	道東支場	中 川 昌 彦	

(木材利用部門)会場:1階 小講堂				
時間	発表課題名	発表者		
		所属	氏名	
13:00 13:10	林産試験場の研究概要	場 長	菊 地 伸 一	
13:10 13:30	道総研戦略研究「エネルギー」における木質バイオマス利用の取り組み	利用部 バイオマスグループ	折 橋 健	
13:30 13:50	マイタケ「大雪華の舞1号」の健康機能性	利用部 微生物グループ	佐 藤 真 由 美	
13:50 14:10	大樹町産材を使った公営住宅の取り組み	大樹町 建設課建設係長 利用部 資源・システムグループ	奥 純 一 石 川 佳 生	

**コ ア タ イ ム**  
※ ポスター会場(1階ホール)で発表者がポスターの内容をご説明します。

15:00 15:25	風倒害リスクを考慮した人工林管理	森林環境部 環境グループ	阿 部 友 幸	
15:25 15:50	津波の勢いを和らげる海岸防災林の働きと整備方法	森林環境部	佐 藤 創	

15:00 15:20	木質面材料と温熱環境	性能部 構造・環境グループ	朝 倉 靖 弘	
15:20 15:40	塗装木材の耐候性向上に関する取り組み	性能部 保存グループ	伊 佐 治 信 一	
15:40 16:00	道産CLTの実用化に向けた研究動向	技術部 生産技術グループ	大 橋 義 徳	
16:00 16:20	道産針葉樹を用いたベット共生型木質系床材の開発	技術部 製品開発グループ	松 本 久 美 子	

■1Fのホールでは、ポスター発表と写真展を実施します。

ポスター発表

時間	発表課題名	発表者		
		所属	氏名	
10:00～15:30 【コアタイム】 ■森林整備部門 11:50～13:00 14:25～15:00 ■木材利用部門 14:10～15:00	道有林と美深町有林の共同施業試験について	北海道 美深町	上川総合振興局 北部森林室 森林整備課 建設水道課 安達 洋 野村 具弘	
	森林現況の把握に向けたUAVの活用方法について	北海道	上川総合振興局 北部森林室 普及課 濱坂 晃	
	森里川海の物質の環・地域住民の環の再生を考える ー北海道東部・風蓮川流域における事例よりー	林業試験場 道総研	森林環境部 機能グループ	長坂 晶子
	シラカンバ防風林におけるゴマダラカミキリによる穿孔被害		森林環境部 環境グループ	真坂 一彦
	農作物への防風林の効果は古い研究テーマか？ ーいま改めて求められる防風林研究ー		森林環境部 環境グループ	岩崎 健太
	集材路において締め固められた土壌の物理性は回復する のか？		森林環境部 環境グループ	佐藤 弘和
	企業の森づくりについて ー企業の考え方と実施事例ー		緑化樹センター緑化グループ	棚橋 生子
	北海道ブランドとなる”たらの芽”生産用タラノキの選抜とク ローン増殖技術の開発		緑化樹センター緑化グループ	錦織 正智
	トドマツの優良種苗の開発 ー第二世代精英樹候補木の選抜ー		森林資源部 経営グループ 森林総合研究所木育種センター	石塚 航 他3名 矢野 慶介 他1名
	単木に着目したカラマツ人工林の管理方法の提案		森林資源部 経営グループ 森林環境部 環境グループ	大野 泰之 福地 稔
	経済性を指標とする林地団地化範囲の最適化プログラム を作成しました		森林資源部 経営グループ	津田 高明 渡辺 一郎
	北海道版森林作業道適正整備支援ソフトver1.0の開発		道北支場 "	蓮井 聡 対馬 俊之
	保残伐施業におけるフォワーダ集材作業		道北支場 森林資源部 経営グループ	対馬 俊之 渡辺 一郎
	燃料用木材チップの水分測定法		利用部 バイオマスグループ	西宮 耕栄 山田 敦
	木質セシウム・ストロンチウム吸着材の性質		利用部 バイオマスグループ	本間 千晶
	道産トドマツCLTの開発と性能評価 その1 接着性能について		技術部 生産技術グループ	宮崎 淳子
	道産トドマツCLTの開発と性能評価 その2 材料性能		技術部 生産技術グループ	高梨 隆也
	道産トドマツCLTの開発と性能評価 その3 接合性能		性能部 構造・環境グループ	戸田 正彦
	道産トドマツCLTの開発と性能評価 その4 開口パネル性能		性能部 構造・環境グループ	藤原 拓哉
	道産トドマツCLTの開発と性能評価 その5 供給コストの試算		利用部 資源・システムグループ	古俣 寛隆
	技術支援制度を活用した大臣認定取得の取組 ー道南スギによる難燃・準不燃材料認定を実例としてー		性能部 保存グループ	平舘 亮一
	ウダイカンパ人工林材の材質試験		利用部 資源・システムグループ	大崎 久司
	カラマツ材のねじれ予測について		技術部 製品開発グループ	山崎 亨史
	カラマツ心持ち平角材の蒸気・高周波複合乾燥技術につい て		技術部 生産技術グループ	土橋 英亮
	胞子欠損性タモギタケの育成とその特性について		利用部 微生物グループ	米山 彰造
	道産樹種を用いたマツタケ感染苗の作出技術の開発		利用部 微生物グループ	東 智則
	ヤナギを用いたシイタケ廃菌床を原料としたバイオエタノール製 造の検討		利用部 微生物グループ	檜山 亮

※ コアタイム:ポスター会場(1階ホール)で発表者がポスターの内容をご説明します。

写真展

時間	展示内容等	展示者
10:00～15:30	活躍する森林所有者の紹介 「第54回農林水産祭参加全国林業経営推奨行事入賞者」 「平成27年度北海道産業貢献賞(森林づくり功労者)」 「平成27年度北海道社会貢献賞(森を守り緑に親しむ功労者)」 「平成27年度ほっかいどう地球温暖化防止貢献の森林づくりコンクール受賞者」 「地域で活躍する北海道指導林家・北海道青年林業士」 「地域で活躍する林業グループ」	北海道水産林務部 森林環境局 森林活用課
	第31回林業普及写真展	北海道林業普及指導職員協議会